

フォトマスター検定 団体受験制度について

公益財団法人 国際文化カレッジ
フォトマスター検定事務局

【概要】

1. 5名以上の受験者が集まれば「団体受験」として受験申込が出来ます。

※ 一般会場で個人受験者とともに受験することもできますし、次項のように準会場（自主会場）を設けての受験も可能です。受験申込はとりまとめ責任者の方が行ってください。

2. 受験会場と試験官・副試験官の手配が出来れば、検定事務局認可の準会場（自主会場）を設けて受験することも可能です。

※1 学校の教室・会社の施設・ホールなど、受験に適した会場を用意できること。

※2 試験官および副試験官は、当日の受験者でないことが必須です。

（検定事務局では、会場使用及び試験官に関わる経費は負担しません）

※3 準会場（自主会場）で受験する場合も、試験実施の日程・時間等は一般会場と同一です。

ただし、準会場（自主会場）が設けられる団体で、業務の都合等により規定の実施日に受験が困難な場合は、登録することにより、特別日程として翌日の月曜日、または火曜日に別問題での受験が可能です。

3. 検定料の割戻しがあります。

※ この「割戻し」とは、団体受験のとりまとめ責任者の方の募集手数料、または準会場の会場使用料に充当することを前提に、検定事務局への送金額を減額するものです。調整率は、準会場受験と一般会場受験で異なります。

A 準会場（自主会場）受験の場合＝受験料の10%（とりまとめおよび会場費等の諸経費補助）

（検定事務局では、会場使用、試験官手配に関わる経費は負担しません）

B 一般会場受験の場合＝受験料の5%（とりまとめ等の諸経費補助）

（準会場（自主会場）を設けられない場合は一般会場で受験してください）

4. 準会場（自主会場）受験で、学校等を会場として学生の方が3級を受験する場合に限り、「学割」が適用されます。

3級の一般受験料4,500円のところ、3,500円の特別料金になります。

※検定料の割戻しはありません。

【団体受験 全体の流れ】

1：団体登録

とりまとめ責任者の方が「団体受験 Web 登録マニュアル」に従って、団体登録を行います。
※過去に登録されている場合は、2にお進みください。

2：受験申請

受験申込開始日(例年8月1日頃)以降に団体のマイページ(団体ページ)にログインして、
今開催の受験申請をします。

※準会場での受験を予定している場合は、試験会場・試験官の手配をして、準会場情報の登録、試験官情報の登録も必要です。

3：受験者の募集

団体内に向けてフォトマスター検定の団体受験受付を周知し、受験者を募ってください。

4：受験者情報の登録

受験者情報を入力する Excel ファイルをダウンロードし、必要事項を入力、受験申込み締め切り日
(例年9月中旬頃)までにアップロードしてください。

5：受験料のお支払い

郵便振替での送金、請求書に基づく銀行振込によるご送金のいずれかが選択可能です。
受験者人数が確定(受験者情報のファイルのアップロード済)しましたら、ご請求に関する下記の
内容を検定事務局までメールでご連絡ください。

メール内容：①団体名

②会場種別(一般会場／準会場)

③受験料計算シート[Excel ファイル]の添付(受験級別人数と受験料合計)

④送金方法(郵便振替／請求書に基づく銀行振込)

ご連絡に基づいて、郵便振替用紙、または請求書をお送りします。

メール送信先：pm-kentei@kokusai-bc.or.jp

6：受験の準備

受験予定者に学習を促したり、勉強会を開くなど、合格に向けての取り組みをしましょう。

※必要に応じて関連書籍「公式テキスト」「過去問題の解答と解説」を購入して、ご利用ください。

7：10月初めに試験実施マニュアル等の資料のダウンロード …………… (準会場受験団体のみ)

準会場で試験を実施していただくための試験実施マニュアル等の資料のダウンロードをし、
試験官の方に配布、よく読んで準会場での試験実施に備えてください。

8：受験票のダウンロード

11月初めにとりまとめ責任者の方が、受験者全員分の受験票(pdf ファイル)をダウンロードして、
受験者に配布してください。

9：試験日の前週に試験実施用荷物の受取り …………… (準会場受験団体のみ)

宅配便にて試験実施用荷物を荷物受取担当者宛に発送しますので、受け取り・保管をお願いします。

10：試験実施 …………… (準会場受験団体のみ)

試験官の試験会場到着、試験実施終了の検定事務局への連絡・報告。

11：試験終了後 …………… (準会場受験団体のみ)

解答記入済み解答用紙、試験資材などの返送。検定事務局への返送終了報告。

12：試験結果発表

12月下旬にフォトマスター検定ホームページで合格者受験番号の発表、
団体のマイページ(団体ページ)で試験結果確認。

13：試験結果通知

翌年1月初め。指定された方法(個人宛／とりまとめ責任者宛)で試験結果通知を発送します。

【詳細】

団体受験用資料の概要

団体受験の資料をダウンロードすると、「用紙セット」の中に下記の資料が含まれています。

① 団体受験・受験者名簿用紙

団体の受験者メンバーの方の住所、氏名、電話番号、生年月日、受験希望級を記入する用紙。
受験者システムにアップロードするデータを取りまとめるために使用すると良いでしょう。

② 団体情報登録準備用紙

③ 準会場情報登録準備用紙

④ 試験官情報登録準備用紙(副試験官用も同フォームです)

⑤ 試験問題等荷物送付先／荷物受取人登録準備用紙

① 団体受験・受験者名簿用紙(1枚) (25名以上の場合は用紙をコピーしてお使いください)

A4サイズの用紙(25名用)。個人の姓名(要フリガナ、ローマ字)、性別、生年月日、郵便番号、住所(アパート/マンションは部屋番号まで。会社の場合は、建物名・会社名・部署名まで)、連絡先電話番号、受験希望コース(3級、2級、準1級、1級の単級受験、3級+2級、2級+準1級、準1級+1級のダブル受験)のいずれか1コースを記入。

※実際の登録は、ダウンロードしたExcelファイルに入力し、受付期間内にアップロードしていただきます。
入力の際の下書き用としてお使いください。

② 団体情報登録準備用紙

受験申込はWeb上より行っていただきます。お申込みの際には、まず団体情報のご登録が必要となりますので、予め必要事項をまとめるのにご利用ください。

③ 準会場情報登録準備用紙

自主会場(準会場)と試験官・副試験官の手配が可能な場合には、自主会場(準会場)での受験が可能です。準会場の情報をまとめておく用紙です。

試験受付サイトで、準会場の登録を行いますので、事前に試験会場の手配(予約)を終了しておいてください。級別の試験時間〔午前試験(3級・準1級:10:40~12:00)、午後試験(2級・1級:14:10~15:30)〕は、各日とも全国共通です。重大な問題が無い限り、基本的に認可されます。

※試験日により、試験問題は異なります。

④ 試験官情報登録準備用紙(副試験官用も同フォームです)

自主会場(準会場)の場合には、試験官・副試験官を手配していただきます。

試験官の連絡先等について登録するための情報をまとめておく用紙です。

3名迄登録できます。基本的に試験官、副試験官の2名体制でお願いいたします。

登録順に試験官、副試験官といたします。

⑤ 試験問題等荷物送付先／荷物受取人登録準備用紙

試験会場宛に試験関連の荷物を直接送ってよいのか、とりまとめ責任者宛に送るのか、あるいは依頼した試験官の方に送るのか、会場等の都合も考慮し、保管方法も考えて荷物の送先と、荷物の受取責任者を登録するための情報をまとめておく用紙です。

★団体受験・受験料計算シート[Excel ファイル]、団体受験・受験料計算シートの使い方

団体受験・受験者名簿がまとまりましたら、受験コース別に人数を確認し、この計算シートに入力してください。

使い方については「団体受験・受験料計算シートの使い方」と「団体受験・受験料計算シート[Excel ファイル]」の第1シートの説明を参照してください。

公開会場(一般会場)で受験する場合と、準会場で実施する場合では調整率が異なりますので、受験会場の種別について「条件選択」欄を間違いないように選択してください(プルダウンメニューになっています)。

また、準会場受験で、学生の方が3級を受験する場合に限り、学割が適用され、この場合は割り戻しの調整は無く、受験料3,500円で計算します(「準会場・学割無」と「準会場・学割有」で、学割の有無を選択)。

準会場と公開会場(一般会場)の両方でメンバーが分かれて受験される場合にはこの計算シートの「シート①」と「シート②」の二つを使うことで別々に計算できます。人数と受験料の合計は「①+②合計」シートに集計されます。

※調整率（割戻し率）とは、団体受験のとりまとめ責任者の方の募集手数料または準会場の会場使用料に充当することを前提に検定事務局への送金額を減額するものです。

※この計算シートは、受験料の支払いに関するメール連絡をする際に添付する資料になります。

団体受験・受験料計算シート				令和3年度第1回
団体名：_____				
希望受験料		、 <u> </u> 円が全員の受験料		
<p>※この人数が人数の多い場合は、<u> </u>円以上を必要とします。</p> <p>※希望受験料は、<u> </u>円以上を必要とします。</p>				
希望受験料	人数	合計	受験	合計
A 3級	4,000円			0円
B 2級	6,000円			0円
C 1級	8,000円			0円
D 1級	9,000円			0円
E 受験料なし	12,000円			0円
F 受験料なし	12,000円			0円
G 1級・2級	15,000円			0円
合計		0人		0円

———— 以下は、支払方法の選択のメール連絡後に後送されます。 ————

◆請求書による銀行振込を選択された場合

会社等でまとめて受験料をお支払いになる場合、銀行振込によるご送金用に請求書をお送りします。

◆郵便振替でのご送金を選択された場合

郵便局(ゆうちょ銀行)からの送金用に「払込取扱票(振替用紙)」と「振替用紙の記入例」をお送りいたします。

「振替用紙の記入例」用紙をご参照の上、団体受験・受験料計算シートで計算した内容（コース別の人数等）を書き込んでいただき、送金総額を金額欄に記入して、郵便局よりご送金ください。

※金融機関にて 10 万円以上のご送金をする場合には、窓口扱いになり、個人であれば身分証明書、法人の場合は登記事項証明書などが必要になる場合がございます。

平成28年 第 1期

[illegible]